

**第20回電撃小説大賞《大賞》受賞作品**  
**『ゼロから始める魔法の書』**  
**グリーと共同でゲームアプリ化・配信**

**～ 2017年3月12日（日）より事前登録開始 ～**

株式会社KADOKAWA(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原真樹)アスキー・メディアワークスでは、エンターテインメントノベル「電撃文庫」の大人気シリーズで、第20回電撃小説大賞《大賞》受賞作品でもある『ゼロから始める魔法の書』(著/虎走かける、イラスト/しずまよしのり)を刊行しております。このたびグリー株式会社(本社:東京都港区、代表取締役会長兼社長:田中良和)と共同で『ゼロから始める魔法の書』の初のスマートフォン向けゲームアプリを2017年初夏より配信することを決定いたしました。

ゲーム「ゼロから始める魔法の書」は、原作の世界観はそのままに、自分だけの魔術師団を作って、ド派手な魔法バトルを楽しむことができる魔法コマンドバトルRPGで、ソーシャル性を備えた作品です。

3月12日(日)より実施の事前登録キャンペーンでは、登録者数に応じてゲーム内で使用できるアイテムのプレゼントなどを実施予定です。詳細は事前登録キャンペーンサイトをご確認ください。

**●事前登録キャンペーンサイト** <http://d-game.dengeki.com/zeronosyo/>

原作の電撃文庫『ゼロから始める魔法の書』は、第20回電撃小説大賞《大賞》受賞作品で、応募総数6,554作品の頂点を極めた作品です。2014年2月より刊行を開始、現在累計発行部数は58万部に達しています(2017年3月時点)。また、4月よりTVアニメが放送開始のほか、コミカライズなどのメディアミックスも展開しています。ゲーム『ゼロから始める魔法の書』にぜひご期待ください。

**■ゲーム「ゼロから始める魔法の書」概要**

【タイトル】ゼロから始める魔法の書  
 【ジャンル】魔法コマンドバトルRPG  
 【サービス開始日】2017年初夏予定  
 【事前登録公式サイト】

[QR]



[URL] <http://d-game.dengeki.com/zeronosyo/>

【対応機種】スマートフォン:iOS7以上、Android™4.2以上(推奨Android4.4以上)

【プレイ料金】基本プレイ無料(アイテム課金型)

【著作権表記】

©2016 虎走かける/KADOKAWA アスキー・メディアワークス/ゼロの魔術師団

©KADOKAWA CORPORATION 2017 ©GREE, Inc. ©NOW PRODUCTION Co., Ltd.



## ●ゲームイメージ



※画面は開発中のイメージとなります。

## ■電撃文庫『ゼロから始める魔法の書』概要

【書名】電撃文庫『ゼロから始める魔法の書』  
1～8巻 発売中

【著者】虎走かける

【イラスト】しずまよしのり

【定価】本体570～610円＋税

【発行】株式会社KADOKAWA アスキー・メディアワークス

【内容】“魔術”から“魔法”への大転換期を駆け抜ける——。  
世間知らずな魔女と獣の傭兵の魔法書ファンタジー！

★シリーズ最新『ゼロから始める魔法の書』第9巻  
2017年4月8日(土)発売予定！



『ゼロから始める魔法の書』第1巻表紙

## <ご参考>

### ■「電撃文庫」とは

1993年6月創刊の文庫レーベル。「電撃文庫」ではこれまで、ファンタジー、SF、ミステリー、ホラー、ラブコメなど、ジャンルを問わないオリジナルなエンターテインメント作品を刊行してまいりました。

『とある魔術の禁書目録(インデックス)』(シリーズ累計1,610万部)をはじめ、『灼眼のシャナ』(同860万部)、『キノの旅』(同800万部)、『デュラララ!!』(同560万部)、『狼と香辛料』(同410万部)、『俺の妹がこんなに可愛いわけがない』(同500万部)、『アクセル・ワールド』(同470万部)、『ソードアート・オンライン』(同1,310万部)、『はたらく魔王さま!』(同270万部)など、数多くの大人気シリーズを生み出しています。2016年は『ネトゲの嫁は女の子じゃないと思った?』(同105万部)が4月より、『ねじ巻き精霊戦記 天鏡のアルデラミン』(同78万部)が7月よりそれぞれTVアニメを放送、『アクセル・ワールド』新作アニメが7月23日より全国の劇場にて公開となりました。2017年は、4月から『エロマンガ先生』(同77万部)と『ゼロから始める魔法の書』(同58万部)のTVアニメが放送開始、『魔法科高校の劣等生』(同770万部)の劇場版アニメが6月17日より公開、『天使の3P!』(同34万部)のTVアニメが夏から放送開始を予定しております。

現在活躍中の人気作家の多くは、創刊と同年にスタートした小説・イラスト・コミックの新人登竜門「電撃大賞」より誕生しています。アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、音楽、イベントなど、さまざまなメディアミックスも展開。ファンクラブサービス「電撃文庫CLUB」も展開中で、「電撃文庫」は幅広い層の方々楽しんでいただいております。毎月10日発売。

- 電撃文庫公式サイト: <http://dengekibunko.jp/>
- 電撃文庫CLUB: <http://dengekibunko.jp/club/>
- 電撃文庫公式Twitter: [https://twitter.com/bunko\\_dengeki/](https://twitter.com/bunko_dengeki/)

## ■「電撃大賞」とは

1993年、作家・イラストレーターの新人登竜門「電撃ゲーム3大賞」としてスタート、第12回(2004年度募集)より「電撃大賞」に改称されました。受賞作品の多くは「電撃文庫」として出版されており、第16回受賞作品からは、「メディアワークス文庫」としても作品を刊行しております。小説部門の「電撃小説大賞」からは多くの人気作家を輩出し、『ブギーポップは笑わない』(著／上遠野浩平・第4回大賞)、『灼眼のシャナ』(著／高橋弥七郎・第8回選考委員奨励賞)、『図書館戦争』シリーズ(著／有川浩・第10回大賞)、『境界線上のホライゾン』(著／川上稔・第3回金賞)、『ストライク・ザ・ブラッド』(著／三雲岳斗・第5回銀賞)、『デュラララ!!』(著／成田良悟・第9回金賞)、『アクセル・ワールド』(著／川原礫・第15回大賞)などの人気作品が生まれてきました。2016年度は『ネトゲの嫁は女の子だと思った?』(著／聴猫芝居・第18回金賞)のTVアニメ放送や、2017年1月から『探偵・日暮旅人』シリーズ(著／山口幸三郎・第15回選考委員奨励賞)の連続TVドラマが放送、『ソードアート・オンライン』(著／川原 礫・第15回大賞)の劇場アニメが2月18日より全世界にて公開、『ゼロから始める魔法の書』(著／虎走かける・第20回大賞)のTVアニメが4月より放送開始、『ちょっと今から仕事やめてくる』(著／北川恵海・第21回メディアワークス文庫賞)は映画化され5月27日より全国ロードショーを予定しております。多くの作品が小説だけに留まらず、アニメ、コミック、実写化、ゲーム、舞台など、さまざまなメディア展開を行っています。

第24回電撃大賞は、現在作品を募集中で、2017年4月10日締切(当日消印有効)です。

- 電撃大賞公式ホームページ <http://dengekitaisho.jp/>

## ■アスキー・メディアワークスとは

アスキー・メディアワークスは、小説、コミック、ゲーム、ホビー、テクノロジーなど、エンターテインメントやPC/IT分野を中心とした事業を展開。出版を基盤に、ウェブ・モバイル、電子書籍、アプリ、映像、音楽、グッズ、ゲーム、イベントなど、メディアを超えてコンテンツをプロデュースしています。

- KADOKAWA公式サイト: <http://www.kadokawa.co.jp/>
- アスキー・メディアワークス公式サイト: <http://asciimw.jp/>

以上

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】  
株式会社KADOKAWA  
アスキー・メディアワークス  
<http://asciimw.jp/>